

CDM / J I 事業調査 (石油特会)

670 百万円 (600 百万円)

地球環境局地球温暖化対策課

1. 事業の概要

本調査は、CDM/JI 対象国において、温室効果ガスの排出抑制を実現する CDM/JI プロジェクトの発掘を目指して、その実現可能性 (フィージビリティ) を調査することを目的とする。

本調査では、一般的な事業実施のための検討のみならず、排出削減量の推計、ベースラインシナリオ及びモニタリング手法の検討を行う他、プロジェクトの事業化に向けた CDM プロジェクト設計書を作成する。また、ホスト国政府における CDM/JI 事業の承認に関する方針、姿勢についても調査する等、当該案件が事業化するために想定されるあらゆる障害について多角的に検討する。

調査の方法としては、事業相手方や相手国政府等との接触を通じた現地調査、ありうべきプロジェクトの設計及び排出削減見込み量の試算等とし、プロジェクト設計書を作成した上で報告書をまとめ、検討評価委員会に提出し、その評価を受けることとする。

2. 事業計画

調査案件を公募し、採択の上、CDM/JI 事業調査を実施する。調査の結果は検討評価委員会が評価し、事業実施可能性が認められた案件については、政府のクレジット調達制度によるクレジット取得につなげていく。また、今後新たな事業案件の発掘にも資することができるよう、調査結果を広く一般に公表する。

3. 施策の効果

省エネ・代エネによる CDM/JI プロジェクトについて、優良な案件の発掘・実現可能性調査を行い、案件形成を促進することにより、クレジット調達制度による取得クレジットを増加させる。

地球規模での温暖化防止と途上国等の持続可能な開発に貢献する。